

「第3期 女性ネクストリーダー育成研究会」参加申込書

研究会へ参加をご希望の方は小会HPよりお申しいただくか、下記申込書に必要事項をご記入のうえメールもしくはFAXにてご送信ください。

ホームページからお申込みいただけます。 IT協会 検索 <http://www.jiit.or.jp/>

参加費	区分	参加費
参加費 (1名様・税込み)	IT協会正会員／準会員	198,000円
	会員外	231,000円

※参加費には消費税10%を加算しております。
 ※2名以上申込み参加の場合は、追加1名につき会員176,000円(税込)、一般209,000円(税込)となります。

第3期 女性ネクストリーダー育成研究会 参加申込書			
会員区分	<input type="checkbox"/> IT協会正会員／準会員	参加者人数	名
	<input type="checkbox"/> 一般	参加費合計	円
ふりがな			
会社名			
住所	〒		
所属／役職			
申込責任者	E-Mail		
電話番号	FAX		
ご要望記入欄			Pjt No. IN 309

※請求書は申込責任者様宛てにPDFをメールにて送付致します。それ以外をご希望の方はご要望記入欄にご記入下さい。

ご参加者①	E-Mail	
所属／役職		
ご参加者②	E-Mail	
所属／役職		

お問い合わせ・お申込先	個人情報の取扱いについて	事務局使用欄
公益社団法人企業情報化協会 TEL.03-3434-6677 FAX.03-3459-1704 〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-22 日本能率協会ビル 3F Homepage: http://www.jiit.or.jp E-Mail: entry@jiit.or.jp	公益社団法人企業情報化協会（IT協会）は、個人情報の保護に努めております。詳細は小会のプライバシーポリシーをご覧ください。 今回、ご記入いただきました皆様の個人情報は、本催し（カンファレンス・セミナー・研究会）に関する確認・連絡および各種諸手続きのため機密保護契約を締結した業務委託先（事務局協力会社および郵便物発送業者）に預託することがありますのであらかじめご承知おきください。	



第3期 女性ネクストリーダー育成研究会

次世代女性社員のキャリアに対する意識改革促進と組織が変わる女性活躍推進の進め方



<開催期間>
 2024年9月～2025年1月(全5回)
 <開催形式>
 第1・5回ハイブリッド開催
 第3回現地視察(神谷町) 第2・4回オンライン開催

参加対象

- ・人事労務ご担当者
- ・女性活躍推進関連部署ご担当者
- ・情報システム部門管理ご担当者



現地視察先:株式会社PHONE APPLI社オフィス

研究テーマ

- 1.女性活躍を推進する目的の再考
- 2.女性活躍推進を阻害するアンコンシャスバイアス
- 3.男性の育児休暇
- 4.フェムテックの活用
- 5.女性活躍推進におけるタレントマネジメント
- 6.先進企業の取り組みから学ぶ女性活躍推進

第17期IT人材活性化コンソーシアム 企画委員会委員長

東京ガスiネット株式会社 取締役会長 嶋谷 あゆみ氏



コーディネーター

パナソニック コネクト株式会社 人事総務本部 DEI推進室 室長 油田 さなえ氏



第3期 女性ネクストリーダー育成研究会

開催にあたって

小会では、2008年よりIT業界の大きな課題のひとつとなっている人材活性化をテーマとした研究会「IT人材活性化研究会」を開催し活発な議論が展開されておりますが、特に昨今の女性活躍推進に関しては益々重要なテーマとなっております。それに伴い各企業の女性活躍推進の取り組みも広まってきておりますが、世界と比べると国内の女性役員比率は決して高いとは言えない状況です。

女性活躍推進法の改正に伴い転換期を迎えた女性リーダーの育成は、いまや企業価値に直結する喫緊の課題です。本研究会は、女性活躍推進に関する取り組みを実施しているものの実績に結びつかない、希望者を含め管理職対象者がいない等の課題を解消し、女性が働きやすい環境作りや施策について検討することで、次世代の女性リーダーを育成することを目的として開催致します。

また、一般的な女性活躍推進に関する事例だけでなく、IT協会だからこそ提供できるIT業界・IT部門向けの女性活躍推進事例に加え、同様の悩みや課題を持つ方同士、有識者との情報交換・交流が図れることも特徴です。

※本研究会は、これまでIT人材活性化研究会の中で取り上げていた女性活躍推進に関するテーマを深掘りする形で立ち上げた研究会です。

第17期IT人材活性化コンソーシアム企画委員一覧

研究会の具体的な研究項目・内容については、小会より委嘱されたIT人材活性化コンソーシアム企画委員会において検討を頂き、取りまとめて頂きました。

◆委員長 嶋谷 あゆみ 東京ガスiネット株式会社 取締役会長			
◆副委員長 譲原 正昭 株式会社日本能率協会総合研究所 代表取締役社長			
◆委員 橋本 匡弘 株式会社IIエンジニアリング 取締役 管理本部長 大山 美加子 株式会社IHIエスキューブ 総務部 人事グループ 部長 中島 猶史 アセットマネジメントOne株式会社 人事グループ長 嶋 隆宏 株式会社アドバンテスト テクノロジー開発本部 事業推進統括部 副統括部長 奥脇 正登 株式会社アトラスシー 経営統括本部 経営管理部 部長 後藤 佐和子 SCSK株式会社 人材戦略本部 専門性推進部 部長 菊池 修 NRIシステムテクノ株式会社 管理本部 副本部長 兼 人事部 部長 上浜 敏基 NECソリューションイノベータ株式会社 執行役員 兼 CHRO 浅井 公一 NTTコミュニケーションズ株式会社 ヒューマンリソース部 人材・組織開発部門 キャリアコンサルティング・ディレクター 水谷 啓 NTTコムウェア株式会社 総務人事部 HCMセンタ 所長 鈴木 秀一 株式会社NTTデータグループ コーポレート統括本部 人事本部 人事戦略統括部 人事戦略担当 課長 中村 尚史 MS&ADシステムズ株式会社 取締役執行役員 村田 哲也 株式会社オープンストリーム 取締役 中條 歩 株式会社オカムラ 情報システム部 課長代理 進 尚子 オリックス生命保険株式会社 IT品質保証部 ITHRスペシャリスト 本橋 真美 カーズ株式会社 システム事業部 第一部 マネージャー 中谷 裕一 株式会社関電システムズ コーポレート本部 副本部長 新田 章太 株式会社ギブリー 取締役 作間 奈穂子 キュアアンドエー株式会社 コーポレートサポート統括本部 人事総務本部 執行役員 山本 直毅 キリンビジネスシステム株式会社 経営管理部 人事総務グループ 部長 小杉 佳代子 小杉佳代子社会保険労務士事務所 代表 中村 貴之 株式会社シーエーシー 人材戦略推進本部 人事部長 兼 人事グループ長 田神 智 株式会社JR東日本情報システム 総務部 担当部長 土橋 佑子 セゾン自動車火災保険株式会社 人事部 人材活躍G 課長 東海林 夏樹 株式会社中央コンピュータシステム 人事部 人材開発課 課長	高木 智史 鉄道情報システム株式会社 総務部 人事課 課長 東郷 茂明 株式会社DXコンサルティング フェロー 石黒 妙子 株式会社テブコシステムズ 人材企画部 部長 森 麻衣子 株式会社デンソー ITデジタル本部 ITデジタル統括部 ITリソース室 人事企画課長 山本 修平 東京海上日動システムズ株式会社 人事部 課長 中島 啓 東京ガスiネット株式会社 コーポレートスペシャリスト部 部長 兼 人事・総務部 部長 平井 繁行 ニッセイ情報テクノロジー株式会社 NISSAY ITアカデミー教頭 人材開発室 室長 熊倉 名代子 日本たばこ産業株式会社 IT部 課長代理 星野 誠 株式会社日本能率協会コンサルティング R&Dコンサルティング事業本部 R&D組織革新・KI推進ユニット ユニット長 升本 宏和 株式会社日本能率協会マネジメントセンター 改革推進本部 DX推進部 部長 大竹 秀喜 株式会社日本総合研究所 人事部長 兼 HRマネジメント部長 西山 顯 株式会社野村総合研究所 人材戦略部 部長 油田 さなえ パナソニックコネクテ株式会社 人事総務本部 DEI推進室 シニアマネージャー 荻原 英人 ビースマインド株式会社 代表取締役社長 乃村 康弘 株式会社日立システムズ 人財部 部長 中村 智央 FITEC株式会社 管理統括部 統括部長代理 藤田 友佳子 株式会社PHONE APPLI CWO 兼 ウェルビーイング経営推進部 部長 永井 洋樹 富士通株式会社 テクノロジビジネスマネジメント本部 産学連携推進室長 下村 真由 株式会社プラスアルファ・コンサルティング HRソリューション本部 タレントバレット事業部 執行役員 金子 雅俊 株式会社ポイエーション 代表取締役 山下 博資 三井E&Sシステム技研株式会社 人事部長 中西 晶 明治大学 経営学部 教授 國本 善久 ヤマトコンタクトサービス株式会社 人事戦略部 部長 中丸 博禎 楽天コミュニケーションズ株式会社 エンployee・エクスペリエンス部 部長 佐々木 典子 株式会社Regrit Partners コンサルティング事業部 Managing Director (社名50音順、敬称略)		

各回の基本スケジュール

時間	内容
14:00~14:10	コーディネーターによる課題提起
14:10~14:55	ゲストスピーカーによる講演 (1)
14:55~15:05	休憩
15:05~15:50	ゲストスピーカーによる講演 (2)
15:50~16:50	グループディスカッション・情報交換・発表・質疑応答
16:50~17:00	コーディネーターによるまとめ

※第1回・第5回研究会終了後に参加者交流会（懇親会）を開催致します。

※基本スケジュールは開催回によって変更する場合があります。

※各会合の詳細につきましては、開催10日~1週間前までを目処に、ご参加者様へメールにてご案内いたします。

各回プログラム・内容

第1回 9月24日(火) 女性活躍を推進する目的の再考

『日本と海外、女性活躍推進への取り組みの違いって何?』

現状、多くの会社で女性活躍推進への取組が始まっているものの、海外に比べ未だ大幅な遅れがあります。そこには海外では周知の事実である「企業価値向上に女性活躍は必要不可欠」という投資家、経営者目線での考えが根付いていない現状があります。機関投資家の人事及び30%Clubメンバーの立場から、日本と海外での女性活躍への取組の違いについて、また、なぜ女性活躍が企業価値向上に必要かという点について、具体例を交えお話しします。

フィデリティ投信株式会社

人事部 執行役員 人事部長
鶴 尚美氏

『これから自社が取り組むべき「女性活躍推進」とは』

女性活躍支援を進めるには、当事者向けに研修を行った”だけ”、啓蒙を行った”だけ”では残念ながら目に見える結果は生まれません。本講演では、女性活躍を推進させるために必要な「3つの視点と7つのポイント」を解説し、自社が抱えている本当の課題は何なのかを見極める方法をお伝えしつつ、次に取り組むべき施策について、企業の状況に合わせて整理しながらお話しします。

スリール株式会社

代表取締役
堀江 敦子氏

第2回 10月18日(金) 女性活躍推進を阻害するアンコンシャスバイアス・男性の育児休暇

『アンコンシャスバイアスの影響 一知る・気づく・対処する』 『積水ハウスグループの男性育児休業取得促進の取り組みについて』

「〇〇さんは子育て中なので、出張は難しい」「〇〇の業務は男性がいい」など、無意識の思い込みのことを「アンコンシャスバイアス」といいます。思い込み自体は誰にでもあることですが、知らぬ間に誰かを傷つけたり、自分を含めて可能性を狭めてしまうことがある、というのが無意識の難しいところです。なぜ生じるのか、どのように気づいて対処できるのか、心理職の立場から解説します。

ピースマインド株式会社

社員支援コンサルティング部
部長 後藤 麻友氏

積水ハウス株式会社

ESG経営推進本部 ダイバーシティ推進部
執行役員 ダイバーシティ推進部長 山田 実和氏

第3回 11月29日(金) 現地視察@PHONE APPLI社オフィス（東京都港区）

『データで読み解くPHONE APPLI女性活躍推進の取り組みと効果』

従業員のウェルビーイングと組織の成長の両立を目指してウェルビーイング経営を推進しているPHONE APPLI。女性活躍推進に関する取り組みとその効果について具体的なデータを用いて解説します。また、これらの取り組みがどのように企業全体のウェルビーイング経営に影響したのか考察していきます。

株式会社PHONE APPLI

CWO 兼 ウェルビーイング経営推進部 部長 執行役員
藤田 友佳子氏

Special Program PHONE APPLI社オフィス見学



第4回 12月18日(木) フェムテックの活用・女性活躍推進におけるタレントマネジメント

『フェムテックの活用 ~男性も一緒に考える「女性の健康課題と働きやすさ」~』

当社は従業員向けにフェムテック製品の展示とセミナーイベントを実施しました。本イベントは男性社員が自身の体験をもとに発案し、社内の賛同者を得て取り組んだボトムアップの取り組みです。本講演では
・イベント発案に至った経緯、同僚や上司に理解・協力いただけたポイント・企業風土
・職場で女性が直面する健康問題を、テクノロジーを使って解決できる可能性
・イベント参加者の反応
についてご紹介させていただきます。

JCOM株式会社

経営企画部 マネージャー
鈴木 直也氏

『ダイバーシティ経営を実現するためのタレントマネジメントシステム活用法』

本セミナーでは、上場企業に開示義務が課されている指標（女性管理職比率等）を可視化するだけに留まらない、ダイバーシティ経営実現に向けたタレントマネジメントシステムの活用事例を紹介します。データドリブンなアプローチで、組織のダイバーシティとインクルージョンを推進するための実践的な知識を提供します。

株式会社プラスアルファ・コンサルティング

HRソリューション事業本部 執行役員
甫坂 将氏

第5回 2025年1月15日(水) 先進企業の取り組みから学ぶ女性活躍推進

『多様性確保に向けた女性活躍推進への取り組み』

SCSKグループは、全ての人材がその力を最大限に発揮できる会社を目指してDEIB (Diversity, Equity, Inclusion, Belonging) を推進しています。2006年から取り組んでいる女性活躍推進では、就業継続支援や働き方改革、女性管理職育成、高度専門人材育成へと進み、今、「経営の多様性確保」という新しいステージを迎えています。具体的な施策についてご紹介を致します。

SCSK株式会社

執行役員 人事分掌役員補佐 (DEIB・Well-Being推進担当)
河辺 恵理氏

『キリンの多様性推進の取り組みについて ~女性活躍推進・なりキリン~』

キリングループでは、多様な従業員が互いの強みを発揮してイノベーションを生み出し、企業の持続的成長につなげることを目指しています。そのため、成長意欲を持つ多様な従業員が働きやすい環境整備と働きがいのある組織風土の実現に向けて取り組んでいます。本研究会では、経営戦略・人財戦略と多様性推進のつながりや、女性活躍推進の取り組み、なりキリンによる組織風土醸成についてご紹介させていただきます。

キリンホールディングス株式会社

人財戦略部 多様性推進チーム 主査
山口 了子氏